

# 南あわじ

平成17年(2005年)

7月1日発行 No.6



ポップミュージックと波の音に包まれる慶野松原ビーチバレーコートで6月19日、「兵庫県ビーチバレー高等学校選手権大会」が開催されました。裸足で砂を蹴り、ボールを追いかけて、高校生たちのさわやかな汗が輝いていました。

来年の夏、この砂浜でのじぎく兵庫国体ビーチバレー競技が行われます。(17ページに関連記事)

主な内容

平成17年度施政方針と予算	2~7	まなびの扉	22~23
市政ひろば	8~11	心のかけはし	24~25
お知らせ	12~17	いきいき健康生活	26~27
まちかどトピックス	18~19	まちを彩る花・季節の健康レシピ	28
情報瓦ばん	20~21		



# 後世に誇れるまちづくり

## 市政への基本的な考えかた

平成十七年一月十一日、緑町、西淡町、三原町および南淡町が合併し、人口約五万五千人、面積約二百三十平方キロメートルを有する「南あわじ市」が誕生いたしました。

長い歴史の中で、幾度となく合併に取り組み、この程実現いたしました。合併に際しましては、市民の皆様のご理解ご協力と関係各位のご努力に対し心より感謝を申し上げます。

もとより、合併そのものが目的ではなく、今からが実質的なスタートであります。

地方分権の進展、少子・高齢社会など大きく変化する社会的潮流のなかで、行財政の効率化と行政能力の向上を図り、行財政基盤の充実強化によって、持続的発展可能な都市づくりや多様化・高度化する住民ニーズに対応できる体制づくりをすすめる必要があります。

また、現在、国と地方の行

政のあり方について、大転換期を迎えており、協働と参画、自助・共助・公助など市民自らの努力と創意工夫によるまちづくりも積極的にすすめていく必要があります。既成概念にとらわれず、市民一人ひとりが家庭、集落、地域、市はどうあるべきかを共に考えていただき、新生「南あわじ市」をより一層住みやすく郷土愛に満ちた後世に誇れるまちづくりにまい進いたす所存でございます。

特に、私は各種分野での日本一構想をもとに行政運営に取り組んでまいります。合併のメリット・デメリットの声を聞きながら、このすばらしい南あわじ市の礎を築く使命を市民の皆様方から負託いただいたところであり、課題を逆手にとり、合併をチャンスととらえ、他地域との知恵比べに挑戦してまいります。

新市建設計画の指針、「食」がはぐくむ ふれあい共生の都市―一人ひとりの笑顔がみえる生涯現役の風土づくりをめざして―を基本理念とし

て、知恵と元気を出し、夢を抱き、一生懸命汗かく者が報われる社会構造づくりをめざしてまいります。

## 「南あわじ資源」の再認識

南あわじ地域は、太古よりはぐくまれた歴史と文化を背景に、先人たちの並々ならぬ努力により、農業や漁業、瓦や観光を中心とした全国に誇れる産業を創出し、優れた自然や景観を維持してきております。合併によって旧四町それぞれの特徴を持つ地域資源を一体的に活用し、個性豊かな「ふるさと資源」を大きく飛躍させるチャンスがやってきました。

再度原点にもどり、個々の産業を見つめ直し、現状を分析し、英知を結集しながら一つ一つの課題を解決し、そして、産業ごとの交流や総合的な連携によって地域の価値を高め、地域を売り出し、全国、世界を視野に入れた施策を展開していく必要があります。

のじぎく兵庫国体を来年に控え、全国への感謝とおもて

## 地域の一体性の強化と市民の能力の発見

なしの心を持って、この南あわじ市の良さを知っていたただ最高の機会でもあります。

明治時代には三原郡役所が置かれるほどの一体性があり、昭和五十二年には三原郡広域事務組合が設置され、行政の効率化と高度な住民サービスの提供に努めてまいりました。

また、各種団体や文化・スポーツにおいても三原郡域を

対象とした組織や大会があり、南あわじ市には一体的な基盤が整っております。

今後は、これらの基盤を市民、議員、市職員が一体となつて個々の能力を発見し活躍いただきながら、多様性に富み個性豊かな地域性を尊重していきます。公正・公平を旨とし、優れた南あわじ市の創造をめざします。

人を大切にすることは私のモットーの一つでもありません。時には強力で進めなければなりません、押し付けや



▲6月定例市議会が6月3日に召集され、中田市長が平成17年度施政方針と予算案を提案しました

施政方針の全文は南あわじ市ホームページからご覧いただけます

トップダウンではなく、潜在的な能力を発見し、行動いただき、人のすばらしさを再認識することが重要と考えております。

個々の潜在的な能力を発見開発し、成長させ、最大限に活用いただくために、それぞれが取り組んでいる仕事や地域づくり、ボランティア活動など再度誇りをもてる基盤づくりや支援に力を注いでまいります。

## 「防災文化」の普及

昨年の風水害はあまりにも甚大でした。一方、痛みや悲

しみが残る阪神・淡路大震災から十年が経過し、スマトラ島沖大地震では、信じられないほどの尊い人命が奪われました。最近においても、国内では数多くの地震が発生しております。

私たちは、東南海・南海地震、それにもなう大津波をはじめ、すぐにも起こるかもしれない自然災害に対して、できるかぎりの備えをしておく必要があります。自然災害を避けることはできません。

また、ハード整備には限界があります。「自分の命は自分で守る」ことを基本として、行政がいかに備えを充実させるかが求められています。

これからは、ソフト面の対策を強化して、被害を最小限に抑え、その拡大を防止する「減災」が大切です。

そのためには、効率や利便さだけでなく、安全や安心を第一に、その基盤や仕組みづくりなどの総合的な防災対策に取り組みむとともに、特に申しあげたいのは、自主防災組織の確立や災害発生時の心構えと迅速な対応など、私たちの生活スタイルや社会システムのあ

## 国内外情勢への対応と自らの律する

テロやイラク情勢、日本と中国、北朝鮮、韓国との関係悪化、アメリカ牛肉の輸入問題等、世界や日本では今、激動と混乱の中で、新しい国際秩序の構築や関係改善に向けて懸命な取り組みがすすんでいます。また、インド洋沿岸諸国の復興支援や地球温暖化防止のための世界的取り組みなど、二十一世紀の人類社会の共通の課題への協力が問われています。

国内を見ますと、数々の凶悪事件による治安への不安や郵政民営化、憲法調査会の答申、今後十年の農業政策の方向を定める「食料・農業・農村基本計画」の策定、個人情報保護法や国民保護法の施行など時代のうねりを感じざるを得ません。

特に、三位一体改革として①補助金・負担金の廃止、削減 ②地方への税源移譲 ③地方交付税の見直しの三つを同時に進める」という改革

が三年目に入りいよいよ決着のときを迎えております。先送りされている問題や今後の展開を注視しながら、南あわじ市にとって適切な対応をとる必要があります。

また、公務員の厚遇措置が問題になっていいる最中、「社会のゆるみ」が取りざたされている昨今、常に緊張感を持ち、自分の置かれた立場を認識しながら本質を見極め、総合的な見地に対応するよう心がけてまいります。

少子高齢社会への対応はもとより、福祉・教育問題、産業の活性化、地域コミュニティの効率的な確立など課題山積のなか、市職員と共に自らを律し適切な職務の執行にあたっていききたいと考えております。併せて、政治倫理条例の制定により、自らをいまして、行政運営を預かる者として襟を正していきたいと存じます。

## 行政機能の検証

電子システムの導入と技術革新がすすむなか、南あわじ市としての行政機能を検証しなければなりません。行政組織や庁舎機能のあり方、住民サービスの質的検証、市役所

職員としての資質の向上などを検証し、行政改革に取り組み公表してまいります。

特に、組織における人事管理は、尼崎JR脱線事故にみられるように、生命・財産に影響する業務が数多く存在する重要な位置を占めており、細心の注意を払いながら適切な人事管理に努めてまいります。

また、地方債残高は、平成十六年度末で、一般会計約四百五十一億円、特別会計約三百十億円、計約七百六十一億円にもおよび、使用可能な一般会計における基金は約三十一億円であり、二から三年で枯渇する可能性が高くなっているため、各種経費の削減に努め、財政改革を強力に推進しなければなりません。

各地域からの要望や、旧町時代からの懸案事項、市の生活・生産基盤を築くための事業が数多く存在するなか、それらを再度検証し、市民の皆様方のご理解とご尽力を賜りながら、子どもや孫達、市の将来に憂いを残さない適切な財政改革に取り組みます。

(ふれあい市長室は休みました)

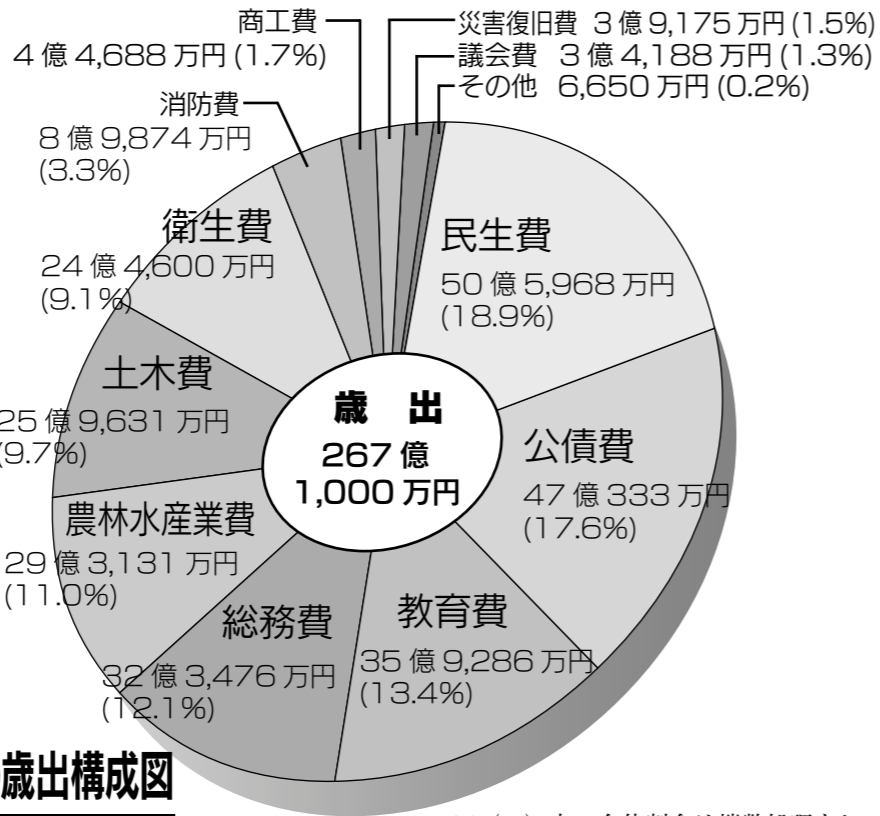


自主防災組織の確立や災害発生時の心構えと迅速な対応など、私たちの生活スタイルや社会システムのあ

### 一般会計歳出の概要

歳出では、人件費、扶助費、公債費を合わせた義務的経費が118億1,809万円を占め、このうち人件費が47億8,682万円を占め、前年度から4.9%減少しました。借金の返済にあたる公債費も47億318万円を占め、5.1%の減となりました。

投資的経費は60億1,284万円を占め、このうち、ケーブルテレビや下水道の整備、松帆・榎列小学校改築などの普通建設事業が56億2,109万円を占め、30.1%減少しています。また、昨年の台風の影響で災害復旧事業が3億9,175万円となりました。



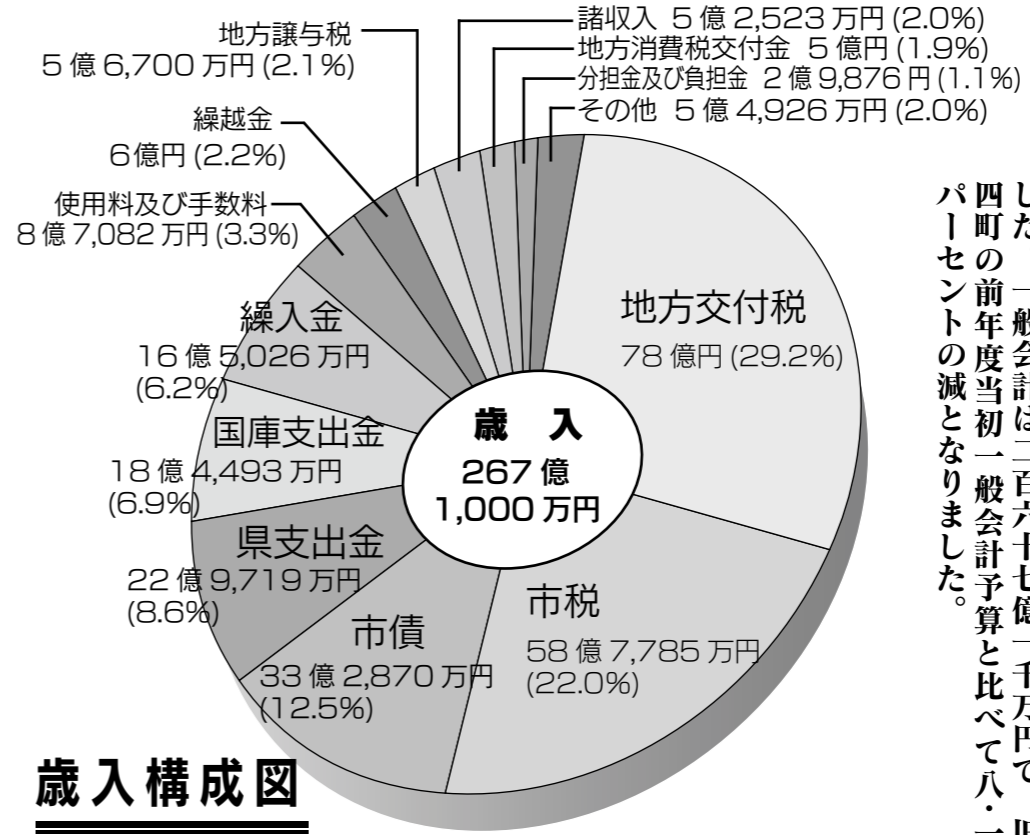
目的別の歳出構成図

※ ( ) 内の全体割合は端数処理をしているため合計が100%になりません

### 平成17年度

# 一般会計予算額は267億1000万円

南あわじ市ではこのほど、総額五百四十六億四千八百八十九万七千円の当初予算を編成しました。一般会計は二百六十七億一千万円で、旧四町の前年度当初一般会計予算と比べて八・一パーセントの減となりました。



歳入構成図

<b>特別土地保有税</b> 5,000㎡以上の土地の保有や取得に対してかかっていた税の滞納分 <b>2円</b>	<b>入湯税</b> 温泉に入るときにかかる税 <b>654円</b>	<b>軽自動車税</b> 自動二輪、軽自動車などにかかる税 <b>2,834円</b>	<b>市たばこ税</b> たばこの消費に対してかかる税 <b>6,882円</b>	<b>市民税</b> 個人の所得や法人の収益などに対してかかる税 <b>33,378円</b>	<b>固定資産税</b> 土地や家屋、償却資産にかかる税 <b>64,081円</b>	市民一人当たりが負担する税額 <b>市税総額10万7,831円</b>
---	---	---	---	---	---	--

<b>その他 (消防費など)</b> 消防・災害対策、商工観光などに <b>39,365円</b>	<b>衛生費</b> ごみの処理、保健衛生、し尿処理など <b>44,872円</b>	<b>土木費</b> 道路や施設の建設・管理などに <b>47,630円</b>	<b>農林水産業費</b> 農業・水産業の活性化などに <b>53,776円</b>	<b>総務費</b> 人件費や市役所の管理経費などに <b>59,343円</b>	<b>教育費</b> 教育や文化、スポーツの振興などに <b>65,912円</b>	<b>公債費</b> 市が借り入れている借金の返済に <b>86,284円</b>	<b>民生費</b> 社会福祉や生活扶助などに <b>92,821円</b>	市民一人当たり使われるお金 <b>歳出総額49万3円</b>
---	---	--	--	---	--	---	--	-----------------------------------

※一人あたりの金額は、平成17年4月1日現在の人口54,510人で算出した値です

### 一般会計歳入の概要

歳入のおよそ30%を占める地方交付税は78億円で、市になったことで県から生活保護などの委譲事務が増え旧4町の前年度の合計額に比べ19.6%増加しました。

市民税や固定資産税、たばこ税などの市税は58億7,785万円で0.7%の増を見込んでいます。

借金にあたる市債は33億2,870万円の発行を予定。前年に比べ40.1%減少しますが、市債残高は今年度末で456億1,643万円となる見込みです。

また、貯金にあたる基金は14億5,126万円を取り崩し今年度末で32億266万円に減少する見込みです。

平成17年度南あわじ市当初予算額一覧表

(単位：千円)

会計名	本年度	前年度	増減率 (%)
一般会計	26,710,000	29,059,478	△8.1
特別会計	27,931,897	32,066,074	△12.9
国民健康保険特別会計	5,754,045	5,501,524	4.6
老人保健特別会計	5,827,745	5,697,726	2.3
介護保険特別会計	3,955,863	3,949,312	0.2
訪問看護事業特別会計	60,408	61,128	△1.2
公共下水道事業特別会計	5,012,109	8,295,191	△39.6
農業集落排水事業特別会計	919,842	1,655,852	△44.4
漁業集落排水事業特別会計	546,884	304,659	79.5
サイクリングターミナル事業特別会計	87,853	94,000	△6.5
慶野松原海水浴場特別会計	10,308	12,596	△18.2
土地開発事業特別会計	799,189	765,595	4.4
産業廃棄物最終処分事業特別会計	111,672	110,066	1.5
ケーブルテレビ事業特別会計	267,974	232,695	15.2
公共用地先行取得特別会計	119,561	129,500	△7.7
水道事業会計	3,244,329	4,009,370	△19.1
農業共済事業会計	676,406	698,940	△3.2
国民宿舎事業会計	518,925	515,220	0.7
広田財産区管理会特別会計	420	380	10.5
福良財産区管理会特別会計	16,730	17,440	△4.1
北阿万財産区管理会特別会計	1,034	1,050	△1.5
沼島財産区管理会特別会計	600	520	15.4
潮美台汚水処理事業特別会計	廃止	13,310	皆減
合計	54,641,897	61,125,552	△10.6

※前年度額は、旧4町と旧郡広域の当初予算額を合計し、旧町間の受託事業収入、旧町から旧郡広域への負担金を除外したものの

# 平成17年度主要事業 5つの重点施策を

# 効率的に推進！

## 安心とうるおいを与える 生活環境の創造

- ▼自然環境との調和
  - 河川美化、環境パトロール、道路沿線緑化 4,873万円
  - 住宅用太陽光発電システム補助 560万円
  - 松くい虫防除 7,773万円
  - ごみステーション・ごみ箱設置補助 150万円
  - 不燃ゴミ分別収集の推進 2,053万円
  - 玉ねぎ残さ炭化処理施設整備 3億334万円
- ▼健康・福祉サービスの充実
  - 市内循環バス導入に向けての調査 84万円
  - 少子化対策・子育て支援
    - 出産祝金 1,875万円
    - 児童手当 2億6,812万円
    - 子育て学習センター活動 1,416万円
    - 保育サービス事業 9億4,991万円
    - 私立保育所運営補助 2億433万円
    - 学童保育の整備充実 1,619万円
    - 3歳児未満医療無料化など 3,000万円
  - 生活扶助、医療扶助など生活保護 4億3,559万円
  - 町ぐるみ健診、ガン検診など 1億4,395万円
  - 保健センターへの除細動器導入 132万円
  - 温浴施設の管理運営 1億8,794万円
  - 在宅介護支援など老人福祉サービス事業 1億3,138万円
  - 市民養老金など高齢者祝い金給付 2,711万円
  - 老人クラブ活動支援など 4,685万円
  - 福祉ボランティアの活動支援など 4,150万円
  - 障害者福祉支援、委託、給付 4億7,291万円
- ▼安全で質の高い生活空間の創造
  - 総合窓口での応急措置事業（いなりこ予算） 400万円
  - 防災ハザードマップ作成 2,000万円
  - 自主防災組織の育成 520万円
  - 高速バス通勤通学支援 1,000万円
  - 消防防災体制の充実（消防ポンプ積載車） 2,450万円
  - 老朽管更新など上水道施設の整備 1億9,537万円
  - 公共下水道事業（管敷設8処理区） 42億5,588万円
  - その他排水処理事業（3処理区） 15億6,826万円
  - 合併処理浄化槽整備 4,023万円
  - 市営住宅しづおり第2団地建設 2億2,500万円
  - 離島振興対策 2,009万円



◀四か月児健診（三原保健センター）

## 次世代の人材を育てる 教育・文化の充実

- ▼総合的な文化・スポーツ交流の場づくり
  - 国体リハーサル競技運営 1億1,191万円
  - マラソン大会、体育協会などへの助成など 2,267万円
- ▼伝統・文化の保存と活用
  - 埋蔵文化財の調査 5,817万円
  - 淡路人形浄瑠璃など郷土芸能の保存伝承 3,286万円
  - 続三原郡史の発行 939万円
- ▼学校教育、生涯学習の充実
  - 外国人講師配置 4,476万円
  - 小中学校入学祝金の支給 1,009万円
  - 児童生徒に防犯ブザー配布 216万円
  - 各種公民館活動 2,615万円
  - 人権教育の推進 4,908万円
  - 女性の社会参画と学習機会の充実 378万円
  - 小中学校の改築及び大規模改造4棟、耐震診断11棟、LAN工事 11億6,211万円
  - 地区公民館の改修 4,300万円
  - 自然学校・トライやるウィークなど校外活動 1,841万円
  - 不登校対策、心の相談の充実 1,060万円

▼改築及び大規模改造される松帆小学校



▲大規模改造される榎列小学校

## 自然環境と調和した 産業の振興

- ▼生産基盤の整備充実
  - 優良堆肥利用推進 705万円
  - チャレンジ農業（高校生実習、女性農業教室）の推進 112万円
  - 中山間集落環境保全対策 3,957万円
  - 畜産共進会「食まつり」開催 500万円
  - たい、ひらめ等栽培漁業の推進 1,400万円
  - 地籍調査事業 2,224万円
  - 県営ほ場整備の推進（区画整理、舗装、調査設計） 1億5,044万円
  - 団体営ほ場整備事業（区画整理、換地等） 4億3,187万円
  - ほ場整備推進事業（コンクリート畦畔） 4,400万円
  - 経営構造対策事業の推進（暗渠排水、コンクリート畦畔等） 2億6,657万円
  - オニオンロード整備 1億2,512万円

▶オニオンロード（中条中筋）



- ▼自然や既存産業を活かした地域の活性化
  - 県営ため池整備、防災ダム事業 7,857万円
  - 農地農業用施設災害復旧事業 3億3,077万円
  - 漁港環境整備 8,700万円
  - 漁礁、築いそ設置 4,050万円
  - たこつば設置 191万円
  - ブランド野菜供給体制整備 275万円
  - 家畜ふん尿共同処理施設 1,750万円
- ▼自然や既存産業を活かした地域の活性化
  - 淡路瓦屋根工事補助 2,000万円
  - 観光協会への助成、水仙郷・農業公園の管理運営 1億7,124万円
  - 温泉郷足湯建設 2,000万円
- ▼住民ニーズに応じた商業環境の整備
  - 商工会、産業振興協会などへの助成、支援 1億171万円

## 利便性の高い 都市基盤の整備

- ▼幹線道路など都市環境の整備
  - 市道・橋梁改良、用地補償、調査設計 3億7,685万円
  - 公共土木施設災害復旧 5,100万円
  - 樋門改修、排水機場整備 1億8,900万円
  - 河川・排水路の整備 9,975万円



◀建設中の下町排水機場（阿万）

- ▼きめ細かな生活道路の整備充実
  - 生活道路の整備、道路橋梁の補修 2億6,975万円
  - 交通安全施設の充実（歩道・カブミラ・街灯設置） 8,300万円
- ▼高度情報通信環境の整備
  - 高度情報化計画の策定 525万円
  - ケーブルテレビ線路設備の敷設、調査設計 4億8,416万円

## 活発な住民活動の創出と 連携・交流の促進

- ▼多様な住民活動の創出
  - 自治会運営助成など 2,292万円
  - 総合計画の策定、広報活動など 2,168万円
- ▼特色ある交流・イベントの充実
  - 市民まつり、地域づくりイベントの助成 1,058万円
- ▼広域的な都市間の連携・交流
  - 姉妹都市交流助成、国際交流舞踏団招聘、友好市町への派遣 1,667万円
- ▼行財政構造改革の推進
  - 土地路線価方式の導入 2,600万円



## 市営住宅建替事業



▲完成した古津路団地

## 古津路団地が完成

西淡地区の市営住宅の建替事業としてこのたび、松帆古津路に市営住宅「古津路団地」が完成し、六月二日、現地で竣工式が行われました。同団地は、老朽化した北浜団地等の建替団地として平成十六年十月から工事が進められていました。事業費は三億三千五百二十二万二千円で、二千五百平方メートルの敷地内に鉄骨二階建二棟（計二十戸）を建設。間取りはすべて2DKで、震度7の耐震設計を取り入れているほか、段差の解消やオール電化を導入し、安全で快適な住宅になっています。竣工式には関係者約四十人が出席。中田市長が「これからも安全で質の高い生活空間を供給できるように計画的に住宅の整備を進めたい」と式辞を述べました。

## 抜き打ちで防災訓練

### 市職員による防災初動訓練

南海地震や台風などの災害に備えるため、市職員・市消防団幹部による防災初動訓練が、五月二十日午後九時に、抜き打ちで実施されました。訓練では、和歌山沖において、マグニチュード8.4のプレート型地震が発生し、市内において震度六弱を記録、大災害が発生したことを想定。職員の参集や情報伝達がスムーズに行われるかを試しました。



▲集まった職員に訓辞する中田市長（南淡庁舎）

## 広田・倭文地区の農業振興へ

## 農免道路みどり線開通

広田の国道28号広田西交差点と県道洲本西淡線を結ぶ「農免道路みどり線」の開通式が六月四日に現地で行われ、関係者約七十人が開通を祝いました。農免道路は農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業で整備された農道の略称。農林漁業で使われるガソリンは仕事上の必要経費として税金を免除すべきですが、個人を特定して税金を免除することができないので、その代わりに税金分を農道整備へ還元するというものです。



▲開通を祝ってのテープカット

みどり線は、平成十一年から国と県、市により整備。みどり新橋と新四十町橋を新設し、延長六百七十二メートル、幅十メートル（歩道含む）の道路が完成しました。また、同線沿いにはJA南あわじ島の集出荷施設も完成し、タマネギ等の農産物の搬出入が効率よくなりました。式典では、上田茂淡路県民局長が「地域経済の活性化を担い、地域からも愛される道路として利用いただきたい」とあいさつ。その後、道路上でテープカットが行われ、広田中学校プラスバンド部の先導で式典の出席者らが通り初めをしました。

## 地域情報化の計画など策定へ

### 検討委員会を発足

高度情報化の進展にともない、市民生活の利便性の向上と地域コミュニケーションの活性化を計画的に進めるため「南あわじ市地域情報化計画検討委員会」が発足し、六月二日、ケーブルネットワーク淡路の会議室で初会合がありました。同委員会は、学識経験者一名、住民団体の代表者三名、



▲地域情報化計画検討委員会の初会合

関係機関の役員八名、公募で選任された市民四名の計十六名で構成。国・県の情報化施策の研修や市民アンケートの分析などを行い、平成十八年度から概ね五年間に市が行う地域情報化施策の計画を今年度中に策定します。初会合では、委員長に学識経験者の高田豊實委員、副委員長に公募委員の中尾泰生委員

## 年金だより

### 「特別障害給付金」の請求はお早めに！

国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受けられない障害者の方に対し、四月一日から「特別障害給付金制度」の申請を受付しています。

#### ▽対象者

- ①平成三年三月以前に学生であった方
- ②昭和六十一年三月以前に被用者年金制度等に加入（または受給等）をされていた方の配偶者
- ③または②に該当する方で、当時任意加入していなかった期間内に障害の原因となった傷病の初診日があり、現在、障害基礎年金の一級、二級相当の障害の状態にある方。

#### 明石社会保険事務所の出張年金相談

明石社会保険事務所の出張年金相談が南あわじ市で二か月に一度、第一金曜日に開催されます。

- ▽日時 八月五日（金）午前十一時～午後三時
- ▽場所 南淡公民館
- ▽注意事項 事前にご予約ください。予約時には年金手帳の記号番号等をお伺いします。
- ▽申込み 市民課 ☎43-5023

## 南あわじ市のフレッシュマン紹介

7月1日付けで介護職員として採用になった新人職員です。よろしくお祈りします。



**廣瀬成史**（さくら苑）「お年寄りがいきいきと過ごせるようにお手伝いさせていただきます」

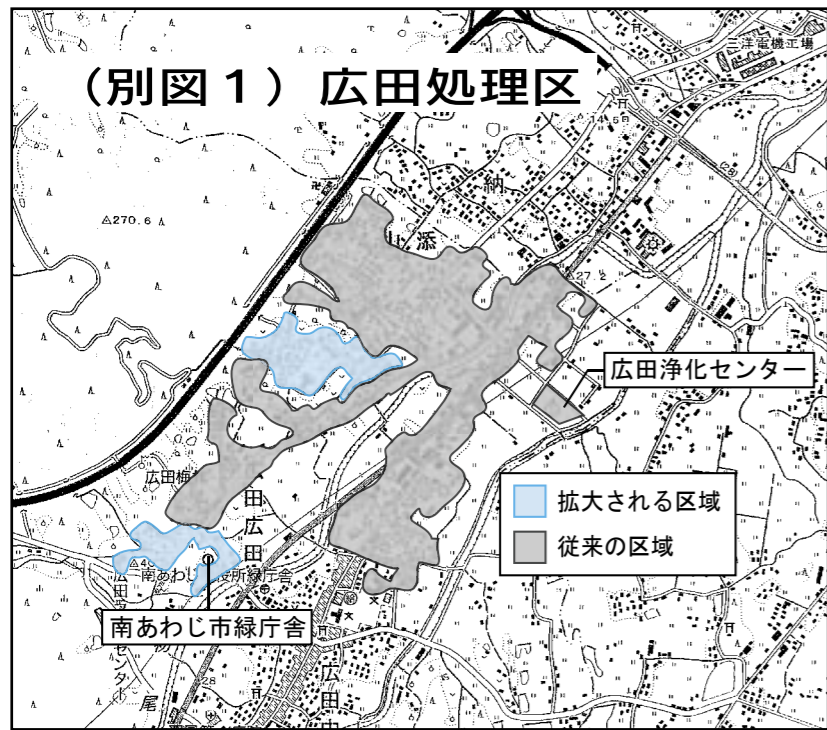
**赤松知香**（さくら苑）「出会いを大切に、笑顔で自分らしいケアを提供したいと思います」

**今井麻結**（さくら苑）「精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお祈りいたします」

### 税務課からのお知らせ

## 固定資産税 2期

の納付は **8月1日（月）**までお願いします  
▽問い合わせ 税務課 ☎43-5022

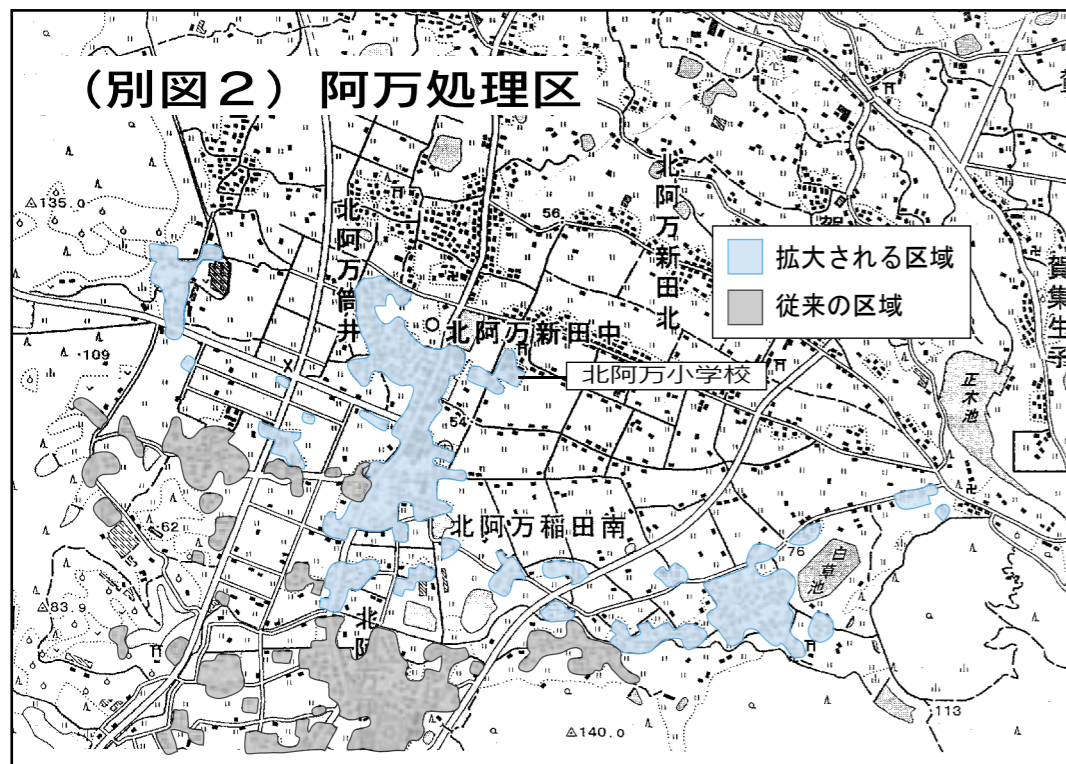


公共下水道の広田・阿万処理区が供用開始して、その後、污水管布設工事が順調に進み、七月一日から新たに下水道を利用できる区域が次のとおり拡大しました。

【別図1】  
広田処理区（山添・川向の南・筒井・高原・新田中の一部）この地域の皆さんは、家庭から出る汚水を直接公共下水道に流せるようになりまし  
た。市が設置した公共ますに

## 広田・北阿万地区 下水道処理区域が拡大

【別図2】  
一部・みどりが丘の全域）



接続する宅地内の排水設備工事をお願いします。  
なお、早期に接続された方には、特典として下水道基本料金が二年間または一年間免除されます。詳しくは十六ページに掲載していますのでご

ご覧ください。

■問い合わせ  
企業経営課（南淡庁舎）  
50・3037

## 7・3は、きっぱり意思を伝えよう。自分の未来のことだから。 7月 3日(日) 兵庫県知事選挙 投票時間 午前7時～午後8時

### ●投票参加呼びかけ4つの運動

- 1 投票日マーク運動  
投票日を忘れないように、カレンダーの7月3日(日)（兵庫県知事選挙投票日）に赤丸を入れましょう。
- 2 投票参加ひと声運動  
投票に行くよう、友人、知人に呼びかけましょう。
- 3 投票誘い合わせ運動  
投票日には、家族はもちろんのこと隣近所の方々に誘い合わせて投票に行きましょう。
- 4 期日前投票活用運動  
期日前投票制度が導入され投票がしやすくなりました。投票日当日に仕事、買い物、レジャーなどの予定のある方は、期日前投票を活用しましょう。

## 7月24日(日) 南あわじ市農業委員会委員選挙 投票時間 午前7時～午後8時 告示日（立候補届出日）は7月17日(日)です

### ●農業委員会委員選挙の選挙区について

農業委員会委員選挙は、次のとおり選挙区制を導入しています。各選挙区の選挙により選ばれる農業委員会委員の定数は次のとおりです。

- 第1選挙区（旧緑町の区域）： 4人
- 第2選挙区（旧西淡町の区域）： 6人
- 第3選挙区（旧三原町の区域）： 12人
- 第4選挙区（旧南淡町の区域）： 8人

※立候補者が定数を超えなかった選挙区は無投票となります。

### ●投票日当日の投票所について

地区によっては、一般選挙と投票所が異なります。必ず入場券記載の投票所をご確認の上、投票を行ってください。

### ●期日前投票のご案内

期日前投票の受付は、7月18日(月)～23日(土)の毎日、午前8時30分～午後8時までで行います。各選挙区の期日前投票所は次のとおりとなっています。

- 第1選挙区（旧緑町）： 市役所緑庁舎
- 第2選挙区（旧西淡町）： 市役所西淡庁舎
- 第3選挙区（旧三原町）： 三原公民館
- 第4選挙区（旧南淡町）： 南淡公民館

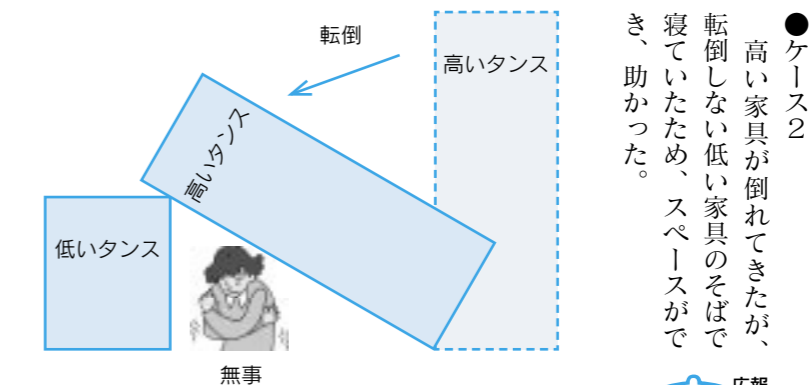
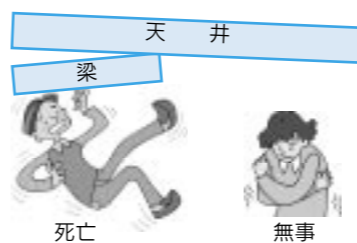
他の選挙区の期日前投票所では投票できませんのでご注意ください（例えば、第1選挙区の有権者が期日前投票を行う場合は、緑庁舎のみです）。

無投票となった選挙区では投票所・期日前投票所を開設しません

## 新シリーズ・防災ひとことメモ 家具の配置・転倒防止を 考えていますか？

まちづくり・防災課  
☎50-3035

阪神・淡路大震災では、亡くなった方の何と約八割が、たんすなど重い家具で胸部などを圧迫され窒息する「圧死」でした。  
家具の固定や配置を考えておくことは、防災対策の第一歩です。大切な家族を助けようとしても自分が死んでしまつては何もできません。人を助ける前に自分は大丈夫ですか！



●ケース1  
梁が夫の上に落ち、夫は即死。そのあと天井が落ちたが、夫と梁でできたスペースにより、妻は助かった。救助されるまでの間、死んでいる夫を見続けなければならなかったという。

●ケース2  
高い家具が倒れてきたが、転倒しない低い家具のそばで寝ていたため、スペースができ、助かった。

## 南あわじ市誕生の 記録冊子を発行



▲合併の経緯を記録した「南あわじ市誕生」

南あわじ市では平成十七年一月十一日の発足までの経過をまとめた冊子「南あわじ市誕生」をこのほど発刊しました。

冊子は、新市のすがた、合併の経緯、合併をめざして、南あわじ市誕生、合併関連資料の五章で編成、合併協議の流れに沿って記録され、A四判百九十四頁にまとめられています。郡町長会や議長会による協議、三原郡合併問題検討委員会の設置などの会議内容を記録。また住民説明会や任意協議会、合併協議会の協議経過も掲載しています。

冊子は市内の図書館（室・ホームページで閲覧することができます。非売品。  
問い合わせは、企画調整課  
50・3032



市内局番を確かめておかけください

自己負担額の改正

制度 (所得制限あり)	現行	改正後		
		一般世帯	市民税非課税世帯	低所得者世帯 (給与・年金収入65万円以下)
老人医療 (65～69歳市民税非課税者)	1割負担 ただし、一定以上の所得者は2割負担	2割負担 限度額は変わらず 外来 12,000円 入院 40,200円	2割負担 限度額は変わらず 外来 8,000円 入院 24,600円	1割負担 限度額は変わらず 外来 8,000円 入院 15,000円
重度障害者(児)医療 高齢重度障害者医療 母子家庭等医療	外来 入院	負担なし	1日500円を限度に月2回(1,000円)までの負担	1日300円を限度に月2回(600円)までの負担
乳幼児医療 <small>※南あわじ市独自の助成事業で、医療負担を軽減し子育てを支援しています</small>	外来	1割負担 (月5,000円まで)	0歳～2歳 負担なし	0歳～2歳 負担なし
	入院	負担なし	3歳～就学前 1日500円を限度に月2回(1,000円)までの負担	3歳～就学前 1日300円を限度に月2回(600円)までの負担

【備考】  
 ・重度精神障害者の方も新たに助成対象となります。  
 ・自己負担額は医療機関ごとの計算となります。ただし、同じ医療機関であっても歯科は別計算になります。  
 ・3か月以上の長期入院となった場合、4か月以降の自己負担はありません。  
 ・災害で重大な被害を受けた方などは6か月を限度に自己負担が免除されます。  
 ・義務教育就学前のお子様か乳幼児医療と重度障害者医療の料制度に該当する場合は、乳幼児医療を優先し、年齢到達時に重度障害者医療に切り替わります。また、母子家庭等医療に該当する場合も同様で、その間、お子様は乳幼児医療で母などは母子家庭等医療の対象となります。

このたびは福祉医療の制度を健全に維持していくために福祉医療費助成制度が見直され、七月一日から、六十五～六十九歳の高齢者(老人医療)、重度障害者、高齢重度障害者、母子家庭、乳幼児などを対象に、保険医療機関(病院・診療所・薬局など)での自己負担額や所得制限額などが次のとおり変わります。

福祉医療助成制度の改正  
7月1日から医療時の一部負担金などが変わります

所得制限の改正

制度	所得制限対象者	所得制限の内容	
		現行	改正後
老人医療(65～69歳)	本人 (改正後は本人・同一世帯の65歳以上の方)	市民税非課税	市民税非課税かつ、同一世帯内に一定以上の所得がある65歳以上の方がいないこと
重度障害者(児)医療 高齢重度障害者医療	本人、配偶者・扶養義務者	特別児童扶養手当の所得制限額未満(下記参照)	特別障害者手当の所得制限額未満(下記参照)

扶養親族等の数	現行		改正後	
	本人	配偶者・扶養義務者	本人	配偶者・扶養義務者
0人	4,596,000	6,287,000	3,604,000	6,287,000
1人	4,976,000	6,536,000	3,984,000	6,536,000
2人	5,356,000	6,749,000	4,364,000	6,749,000
3人	5,736,000	6,962,000	4,744,000	6,962,000
4人	6,116,000	7,175,000	5,124,000	7,175,000
5人	6,496,000	7,388,000	5,504,000	7,388,000

特別児童扶養手当・特別障害者手当の所得制限額

諭鶴羽ダム  
ふれあいフェスタ

▽日時 7月28日(木)  
午後1時～4時 ※雨天決行  
▽場所 諭鶴羽ダム周辺  
▽内容 ダム内見学、ゲーム、ウォークラリー等  
▽その他 送迎バスあり  
▽問い合わせ 淡路県民局三原川水系ダム統合管理所 ☎52-2929  
都市整備部管理課 ☎37-3014

自然環境を守りましょう

たまねぎ残さ等の不法投棄や無許可埋立、野焼きの罰則が強化されています!  
南あわじ市・淡路県民局・南あわじ警察署

※5月4日付の神戸新聞で紹介されたご夫婦は提出不要  
 ▼提出先 総合窓口センター、出張所、連絡所  
 ▼申込期限 7月29日(金)  
 ※申し込まれたご夫婦には、案内通知を8月下旬にお届けします  
 ▼問い合わせ 福祉課 ☎44-3002

各種団体の役員決まる(敬称略)  
 南あわじ市老人クラブ連合会  
 五月九日(日)、緑市民センターで「南あわじ市老人クラブ連合会総会」が行われ、次の方々が役員に選ばれました。  
 会長 入谷 博文(神代)  
 副会長 廣地 宏(広田)  
 副会長 山崎 貴志(阿那賀)  
 副会長 榎本 律(北阿万)  
 会計 中原 雅(灘)  
 会計 木村 志津馬(広田)  
 監事 平本 譲平(湊)  
 監事 松下 武志(榎列)

南あわじ市連合婦人会  
 「南あわじ市連合婦人会新旧評議員会」において次の方々が役員に選ばれました。  
 会長 奥井 光子(賀集)  
 副会長 清水とも子(伊加利)  
 会計 藤岡 和子(市)  
 監事 原 富岡 徳代(志知)  
 監事 富岡 君江(福良)  
 南あわじ市消費者協会  
 会長 山下 富子(賀集)  
 副会長 野上ひろみ(津井)  
 副会長 上田 仁子(神代)  
 会計 松崎えみ子(賀集)  
 監事 浜口 潤子(松帆)

金婚夫婦の表彰

9月19日開催予定の敬老会(旧町単位4会場で実施)で金婚夫婦の表彰を行います。該当者の方は、次のとおりお申し込みください。  
 ▼対象者 昭和31年中に婚姻届を提出された、南あわじ市内在住のご夫婦  
 ▼提出書類 ①金婚夫婦表彰申込書(総合窓口センターに備付) ②戸籍抄本(コピー可)

職員募集

消防職員

▽職種 消防職  
 ▼採用予定人数 6名程度  
 ▼試験日 第1次試験 9月18日(日)  
 第2次試験 11月中旬  
 ▼申込受付期間 8月1日(月)～12日(金)  
 ▼受験資格 昭和56年4月2日以降に生まれた人で、高等学校を卒業した人(または平成18年3月高等学校卒業見込みの人)  
 ▼申込用紙の請求・問い合わせ 淡路広域消防事務組合消防本部総務課 ☎24-0271

南あわじ市職員

南あわじ市職員

南あわじ市では、平成18年4月採用予定職員の採用試験を以下のとおり行います。なお、採用予定人数等の詳細については8月広報と7月下旬にホームページに掲載します。  
 ▼職種 一般行政職(初級職)  
 ▼試験日程等(第1次試験)  
 ・日時 9月18日(日)10時～  
 ・場所 南淡公民館(南あわじ市福良甲512番地2)  
 ・方法 教養試験および作文試験  
 ▼申込受付期間 8月1日(月)～12日(金)  
 ▼受験資格 南あわじ市内在住または南あわじ市出身の人で、平成18年3月に高等学校を卒業見込みの人、または高等学校を卒業した者として昭和53年4月2日以降に生まれた人  
 ▼問い合わせ 総務課 ☎43-5001

南あわじ市役所  
 総合窓口センター  
 緑 庁舎 ☎44-3001  
 西淡庁舎 ☎37-3011  
 三原庁舎 ☎43-5021  
 南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】  
 総務部  
 総務課 ☎43-5001  
 秘書広報室 ☎43-5002  
 情報課 ☎43-5003  
 さんさんネット ☎43-2345  
 選挙管理委員会事務局 ☎43-5004  
 議会事務局 ☎43-5005

【緑庁舎】  
 健康福祉部  
 福祉課 ☎44-3002  
 保険課 ☎44-3003  
 健康課 ☎44-3004

【西淡庁舎】  
 産業振興部  
 商工観光課 ☎37-3012  
 水産振興課 ☎37-3013  
 都市整備部  
 管理課 ☎37-3014  
 建設課 ☎37-3015  
 都市計画課 ☎37-3016

教育委員会(教育部)  
 教育総務課 ☎37-3017  
 学校教育課 ☎37-3018  
 人権教育課 ☎37-3019  
 生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】  
 市民生活部  
 税務課 ☎43-5022  
 市民課 ☎43-5023  
 生活環境課 ☎43-5024

農林振興部  
 農林振興課 ☎43-5025  
 農地整備課 ☎43-5026  
 地籍調査課 ☎43-5027  
 農業共済課 ☎42-6210  
 農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】  
 企画部  
 企画調整課 ☎50-3032  
 財政課 ☎50-3033  
 管財課 ☎50-3034  
 まちづくり・防災課 ☎50-3035  
 国体推進室 ☎50-3036

上下水道部  
 企業経営課 ☎50-3037  
 水道課 ☎50-3038  
 下水道課 ☎50-3039  
 会計課 ☎50-3040

# 夏祭りにでかけよう!

～ 南あわじ市市民まつりのご案内 ～

## ★慶野松原花火大会

7月30日(土) (荒天時は翌日順延)  
南あわじ市松帆 慶野松原海水浴場周辺にて

### ○日中イベント

- ・慶野松原 全国サンドアートコンテスト  
9:00～16:00  
※参加申込みは下記のとおり
- ・フリーマーケット、各種ブース出店  
10:00～16:00  
※フリーマーケット出店申込みは下記のとおり
- ・サッカーナイン  
15:00～17:00
- ・ビンゴゲーム  
17:00～18:00

### ○花火大会

- ・オープニングイベント  
阿波踊り・よさこいソーラン「すっきゃねん」  
南あわじ太鼓衆「壺」演奏  
18:30～20:00
- ・花火打上 (3,300発)  
20:00～20:40



## ★福良湾海上花火大会

8月13日(土)・14日(日)

南あわじ市福良 福良湾周辺にて

13日(土) 盆踊り大会

※参加申込みは南淡公民館 ☎ 50-3048

14日(日) うずしお朝市

※出店申込みは南淡町商工会 ☎ 52-0665

大綱曳き、海上花火大会 (荒天時は順延)  
(詳細は8月広報でご案内)



### ★慶野松原 全国サンドアートコンテスト 参加グループ募集

- ▽日時 7月30日(土) 9:00～16:00
- ▽場所 慶野松原海水浴場
- ▽参加資格 5人以上のグループ
- ▽参加費 無料 (先着25組で締め切り)
- ▽制作条件 砂・海水以外の素材を使用してはいけません
- ▽使用面積 1グループ4m×4m以内。砂盛をしています
- ▽表彰 最優秀賞5万円×1本、優秀賞1万円×5本ほか。全グループに参加賞
- ▽その他 道具類(スコップ、コテ、バケツ等)は各グループでご持参ください
- ▽申込み 西淡公民館 ☎ 37-3028、☎ 37-3048

### ★フリーマーケット 出店者募集

- ▽日時 7月30日(土) (受付) 9:00 (出店時間) 10:00～16:00
- ▽場所 慶野松原海水浴場駐車場 1ブース1,000円
- ▽申込み 名前、住所、電話番号、出店予定商品を記入の上郵送またはFAXで西淡町商工会まで。締め切りは、7月22日必着。定員になり次第締め切り
- ▽応募資格 お車での販売が可能の方。商品は社会通念上問題があるものは禁止
- ▽問い合わせ 西淡町商工会 ☎ 36-2275 ☎ 36-4492、☎ 656-0332 南あわじ市湊 61-1

【問い合わせ】南あわじ市市民まつり実行委員会事務局 (商工観光課内) ☎ 37-3012

## タクシー等で送迎 外出支援サービスの利用料金のお知らせ

この制度は公共機関を利用することが困難な高齢者および心身障害者に対し、市が委託しているタクシー会社および事業所の車両を使って居宅と医療機関などの間を送迎し、利用者や家族の負担の軽減を図ることを目的としています。

### ▽対象者

- ①要介護4または5に相当する方
- ②視覚障害、聴覚障害、肢体障害を有する方で、身体障害者手帳第1種に該当する方
- ③療育手帳(A判定、B1判定)を有する方、または精神障害者保健福祉手帳1級または2級に該当する方

※自動車税等の減免を受けられている方はこのサービスの利用はできません。

▽利用申請 総合窓口センター  
▽問い合わせ 福祉課  
☎ 44・3002

- 淡路島を美しく -  
淡路全島一斉清掃の日  
みんなで参加しましょう!  
7月10日(日)  
午前8時～10時



当日は、家族そろって、家のまわり、道路沿線、公会堂、公園、ゴミ集積場などを美しくしましょう  
家庭内のゴミは、一斉清掃時には絶対出さないでください

▽問い合わせ 生活環境課 ☎ 43-5024

### 外出支援サービスの利用料金 (単位:円)

利用者世帯の階層区分	1～5km未満	5～10km未満	10～15km未満	15～20km未満	20km以上
生活保護法による被保護世帯 市民税非課税世帯	150	300	450	600	750
市民税課税世帯	230	450	680	900	1,130
所得税課税世帯	300	600	900	1,200	1,500

## サマージャンボ宝くじ

1等・前後賞あわせて

# 3億円

▽発売期間 7月15日(金)～8月2日(火)  
▽抽選日 8月12日(金)

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の宝くじ売場でお買い求めください

## 日本脳炎ワクチン予防接種を一時中止します

このたび、ワクチン接種による健康被害「急性散在性脳脊髄炎(ADEM)」が、確認され、より慎重を期するため5月30日付で厚生労働省より、「日本脳炎ワクチン接種の積極的勧奨を差し控えるべき」の勧告がありましたので、日本脳炎ワクチン予防接種を一時中止します。

ただし、定期接種の対象者で流行地へ渡航するなど特に強く接種を希望する場合は、ワクチンの効果、副反応を医師から説明を受け、同意書に署名した上で接種を受けることは可能ですので、医療機関にお問い合わせください。

なお、アンケート用紙が届いた方で、まだ提出されていない方は、恐れ入りますが、七月四日(月)までにご記入の上ご返送くださいますようお願いいたします。

▽問い合わせ 情報課 ☎ 43・5003

## 夏の交通事故防止運動期間 7月15日～24日

- ### 運動重点
- ①子どもと高齢者の交通安全
  - ②シートベルト・チャイルドシートの着用の徹底
  - ③無謀・暴走運転の追放
- (南あわじ市交通対策協議会)

市民アンケートへのご協力ありがとうございました

六月に無作為抽出で「南あわじ市地域情報化に関する市民アンケート」をお願いしましたところ、多くの皆様にご協力をいただき誠にありがとうございました。

現在、回収したアンケートの集計作業を行っており、今後、結果を公表すると共に、十分検討し、南あわじ市の情報化に反映させていきたいと考えております。



## においのない きれいな生活を 下水道に加入しましょう！

豊かで快適な生活の中で、私たちは毎日たくさんのお水を使っています。台所をはじめ風呂や便所などに使われた水は、汚れた水となって水路や川に流されています。汚水そのまま水路や川に流しますと、夏場は特に悪臭やハエ・蚊の発生源となります。下水道は汚れた水をきれいな水にみえがえさせ、再び河川に放流するため重要な役割を果たしています。

南あわじ市内で着々と下水道を利用できる地区が広がっています。今年3月末には、新たに広田・津井・賀集・福良地区で浄化センターが完成

### 下水道が利用できる地区

旧町	浄化センター	地区名
緑	神道	神道の一部
	長田	長田の一部
	広田	中田・大丸・川向・山添の一部
西淡	伊加利	伊加利
	伊賀	伊賀
	阿那賀	北栄・中・南
三原	津井	本村・西本村・中央の一部
	俊文・掃守	掃守・委文・流・高
	志知	松本・佐礼尾・難波・中島下・中島大・中島上
	市・榎列	大榎列・小榎列・西川・福永・市・十一ヶ所・三条の一部
	八木・榎列	上幡多・下幡多・鳥井・国分・新庄・野原・徳野の一部
南淡	沼島	沼島
	灘・仁頃	仁頃
	灘・山本	山本
阿万	灘・吉野	吉野
	灘・田実	田実
	阿万	上町・下町・西町・中西・吹上・東町・佐野・塩屋・丸田・伊賀野・高原・稲田南・筒井・新田中の一部
	賀集	八幡西・八幡北・八幡中・八幡南・立川瀬
	福良	向谷の一部

▽問い合わせ 企業経営課 50・3037。接続工事の申込みは、排水設備工事店へ

しました。現在、下水道が利用できる地区にお住まいの皆さまは、早急に下水道へのつなぎこみをお願いします。

**早期に接続した方に特典**  
基本使用料を一定期間免除  
下水道の供用開始後、2年以内には排水設備工事を行い、公共ますにつなぎこみをされた方は、下水道の基本料金（月額1260円）が、2年間または1年間免除されます。ぜひご利用ください。

## 各種大会結果

(敬称略)



### スポーツ大会結果

◆あかふじ米第18回兵庫県ジュニア軟式野球大会南淡路ブロック大会（5月8日～28日・洲本市民球場ほか）  
①松帆少年野球クラブ②阿万少年野球クラブ③三原ジャガーズ④倭文少年野球クラブ  
◆第4回緑地区対抗バレーボール大会（5月22日・サンライズ淡路ほか）  
【男子】①山添②安住寺③中田④庄田  
【女子】①市場②徳原・中山③不藤④山添  
◆第25回西淡地区別バレーボール大会（5月29日・西淡社会教育センター）  
【男子】①津井②志知  
【女子1部】①雁来ビーチ②伊加利  
【女子2部】①阿那賀②志知  
◆東かがわ西淡交流テニス大会（6月5日・西淡社会教育センター）  
【男子1部】①船木茂浩・印部泰男（南あわじ市）②斎藤穰・三宅孝幸（同）

生活環境課 ☎ 43-5024  
やまなみ苑（洲本市南あわじ市衛生事務組合） ☎ 45-0534  
南あわじ市清掃センター ☎ 42-1356

## 可燃ゴミを焼却場へ 直接持ち込むときは・・・

区分	旧緑町から持込みをされる場合	旧西淡町・旧三原町・旧南淡町から持込みをされる場合
場所	やまなみ苑（南あわじ市広田広田）	南あわじ市清掃センター（南あわじ市八木寺内）
日時	月曜日から金曜日まで（8：30～16：30）、 土曜日（8：30～11：45） ※祝祭日・日曜日は休みです	月曜日から金曜日まで （8：30～16：30、ただし祝祭日は8：30～12：00） ※土・日曜日は休みです
手数料	10kg当たり70円	10kg当たり100円
留意事項	①市指定のゴミ袋を使用して持込みをされても手数料が必要で ②家具などの粗大ゴミは、金属・ガラスなどの不燃物を取り外してから持込んでください ③必ず時間内での持込みをお願いします ④持込みに際して道路上にゴミが飛び散らないよう荷台にシート掛けなどの処置をしてください ⑤農業用資材や家屋解体物などの産業廃棄物に定められているものは受入れが出来ませんので もしも持込まれた場合は持ち帰りを頂くことになります	

### 7月は愛の血液助け合い運動月間

血液センターでは本格的な夏を迎える7月を「愛の血液助け合い運動月間」として全国各地でたくさんの命を支える献血への理解と協力を呼びかけています。  
本年2月に、国内で初めて変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者の発生が確認されたことにより、当分の間、1980年～1996年までに通算1日以上または1997年

から2004年までに通算6か月以上の英国滞在歴のあることが確認できた場合は、献血をお断りさせていただくことになりました。これにともない献血者の大幅な減少が予想されますので、皆さまのより一層のご協力が必要となっています。  
今月の献血日程は、27ページの健康カレンダーをご覧ください。

### 女性農業教室

▽講座内容 農業の基礎知識、税金、食生活などに関する講座や視察研修  
▽対象 市内の農業に携わる女性農業者50人  
▽期間 7月～翌年6月の1年間。毎月1回  
▽問い合わせ 農林振興課 ☎ 43・5025

### 防火管理者（甲種）資格取得講習会

▽対象者 防火管理義務対象物に居住または勤務する方で防火管理者として選任される予定の方  
▽日時 8月25日（木）、26日（金）午前9時～午後5時  
▽場所 淡路広域消防事務組合消防本部（消防ビル内）  
▽申込み・問い合わせ（社）兵庫消防設備保守協会 ☎ 078・333・8012

### 建築確認申請をする際は「ご確認を！」

建築確認申請をとまなう土木工事を行う場合については、文化財保護法（第93条）の規定により、事前の届け出

### ふれあいと対話が楽しく明るい社会

市内での「社会を明るくする運動」  
・7月1日（金）〔更生保護の日〕に広報啓発パレード  
・7月24日（日）、三原健康広場で「子どもとつながろうグラウンドゴルフ大会」  
第55回社会を明るくする運動南あわじ市実施委員会

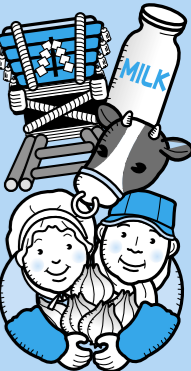
が必要となります。まずは工事計画地が遺跡でないかの確認を行ってください。  
▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎ 37・3020、埋蔵文化財調査事務所 ☎ 42・3849

### 戦没者の遺族に特別弔慰金を支給します

▽対象者 平成17年4月1日現在、恩給法などに基づく年金受給権者がいない場合で、戦没者死亡当時の三親等内親族のうち、最優先位の人  
▽支給内容 額面40万円の記名国債  
▽申込み 総合窓口センター、出張所、連絡所  
▽問い合わせ 福祉課 ☎ 44・3002

### 編集室から

M典「川卓君おかしな。新婚旅行のおフランスはどうだった？楽しかった？」  
川卓「景色や芸術はすばらしいものでした。しかし何よりも二人の時間を堪能できたのがよかったです。いやー熱くありません」  
M典「いやー暑い暑い。最近、部屋がやたら暑いと思ったら川卓が原因やな。エコスタイルでもツライわ」  
川卓「それにしても、職場に帰ってから一変、広報の締め切りや追われる日々です。夢から覚めてしまいました。また今月号から新しいシステム・DTP（デスクトップパブリッシング）が始まったこととあり脂汗が出ます」  
M典「そやな、これまで業者さんがしていたレイアウト編集を、パソコンを使って自分たちでやることになったものな。その分経費が安くなり、作業も効率的！早く腕を磨いて市民から親しまれるレイアウトにしたいわ」  
川卓「慣れたら早いですね、それまでが大変ですね。しばらく職場でM典さんと暑い時間を過ごすですね・・・」



## 受賞おめでとう

### 北阿万地区消防団に 水防功労者表彰



▲中田市長から表彰の伝達を受ける北阿万地区消防団

昨年十月二十日の台風23号で水防活動や避難誘導に活躍した北阿万地区消防団(山本英憲団長、団員百二十六人)に全国水防管理団体連合会から水防功労者表彰が贈られ、六月一日に市長室で中田市長から表彰が伝達されました。台風23号時、同消防団は非常召集を受け、低地帯の家屋へ浸水が始まったため、団員が分散し三集落で土嚢を積み、家屋十四棟への浸水を防ぎました。また、北阿万保育所でも床上浸水があり、ポンプ車で排水作

## 日本代表不動の右サイド・加地選手



加地亮選手 (FC東京所属)

サッカーW杯ドイツ大会出場へ貢献  
市サッカー協会主催)が開かれ、加地選手の母・久子さんと妻・那智さんら約九十人がスクリーンに向かって応援。試合中、加地選手が映し出されると館内で「アキラ」コールが響きわたり、日本リードのまま試合が終了すると総立ちで喜びをわかし合いました。  
最前列で観戦した久子さん  
は「怪我に気をつけて本大会にも出場できるように成長し

## 最新技術のPRや職人技を競技



▲瓦ふきの技術を競う選手

淡路瓦まつり2005が開催  
瓦の良さをPRして販路拡大を目指すそうと、六月十一日と十二日の両日、阪神・淡路大震災十周年記念事業「淡路瓦まつり」が西淡社会教育センターで開催されました。瓦まつりは、阪神・淡路大震災以降、低迷を続けた島内の瓦業界がこれまで研究に取り組んできた屋根瓦の耐震施工や軽量瓦、耐風・耐寒瓦などを全国に発信しようと、淡

▲日本の先制点に喜ぶ観戦者(西淡公民館)



会場では四十三のブースが並び、瓦の新製品や特産品の販売、起震車による地震体験コーナーなどが設けられたほか、西淡太鼓衆「薨」の演奏と記念講演が行われました。また、屋根ふき職人の技能競技全国大会「ヤングスキルin淡路」も開催され、十八人の選手が屋根ふきの技術を競い合いました。

## 14歳の貴重な職場体験

市内の中学生がトライやるウィーク  
中学生が五日間、地域社会に出て職場体験をし、生きる力を育む「トライやる・ウィーク」が五月に南あわじ市内で行われました。  
この職場体験をしたのは市内の中学二年生五百八十九人。農業や漁業、販売店、飲食店、公共施設などにそれぞれ

大変さや大切さがわかった」  
「最初は戸惑ったりしたけど徐々に溶け込んでいった」「元気がよくなった」「真面目によく頑張ってくれた」  
地域の皆さん、ご協力ありがとうございました



▲ボールを使って子どもをあやす生徒

業をしたほか、とり残された園児を安全な場所へ誘導し、被害を最小限に食い止めた。山本団長は「日ごろからの訓練の成果を発揮できた。今後も地域の安全に貢献していきたい」と話していました。

## 人権擁護委員の 土井久司さん 久次米康次さんに表彰

五月二十四日に洲本市民会館で行われた洲本人権擁護委員協議会総会の席上で次の方々が表彰されました。  
全国人権擁護委員連合会長表彰 土井久司さん(湊)  
近畿人権擁護委員連合会長表彰 久次米康次さん(広田)

## 賀集だんじり倶楽部 淡路文化協会文化功労賞

地域文化の発展に功績のあった団体や個人に贈られる「淡路文化協会文化功労賞」が賀集だんじり倶楽部(土井美千代代表)に贈られました。  
同愛好会は女性によるだんじり唄グループの草分けとして昭和五十七年に結成。その後、島内外の各種イベントで活躍し、郷土芸能の普及発展に寄与しています。



▲獲れたての魚を運ぶトライやる生



▲エンジンオイルの交換



▲厨房で料理の下ごしらえ



▲ホテルの庭を草むしり

## 子育てへの理解を深める

### 御原中学校生が 育児体験

子育てについて学ぶ「子育て理解講座」が御原中学校3年生の家庭科の授業で始まりました。  
6月9日、第1回目の講座が松帆活性化センターであり、生徒27人が子育て学習センターせいだんに通う親子と交流をしました。生徒たちは事前に作ってきたお手玉を使ったり、おもちゃの乗り物に幼児を乗せたりして、幼児たちを楽しませていました。中には抱っこした幼児が泣いてしまい、親からあやし方を教えてもらっていました。



募集

市営住宅入居者

◆対象 政令月収20万円以下
◆受付期間 7月4日(月)～8日(金)
◆申し込み 総合窓口センター
◆問い合わせ 都市計画課

西淡公民館臨時職員

▽勤務 土日曜・祝日勤務のできる方。原則週休2日
▽業務内容 図書室管理および公民館管理
▽業務時間帯 午前9時30分～午後7時30分

阿万海岸海水浴場の美化活動

▽日時 7月20日(水) 午前7時から約1時間程度
▽集合場所 阿万海岸海水浴場
▽その他 一般参加歓迎。雨天中止

西淡とれたて日曜朝市

▽日時 7月・8月の毎日 日午前8時～11時
▽場所 丸山港「魚彩館」横広場
▽内容 ※小雨決行
▽お問い合わせ 西淡町商工会

うずしお朝市

▽日時 7月24日(日) 午前9時～正午
(毎月第4日曜開催中)
▽場所 緑公民館

児童保育指導員の登録

▽採用予定日 8月1日頃
▽申込み 履歴書に必要事項記入の上、西淡公民館
▽お問い合わせ 児童課

子育て学習センター補助員

▽業務内容 子育てインストラクターの事務(活動)補助
▽場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中跡地)

あそびの広場を開設

▽日時 毎月第4土曜日 午前10時～11時30分
▽場所 洲本市総合福祉会館2階研修室
▽お問い合わせ 五色精光園

身体障害者移動相談

▽対象者 視覚または肢体の不自由により、身体障害者手帳の交付を受けている方
▽内容 医師や理学療法士、身体障害者福祉司など専門の方による補装具(補聴器、車椅子、義肢、装具等)や心配事などの相談

相談

▽日時・場所 聴覚…8月9日(火) 午前9時30分～正午(洲本市健康福祉館)
肢体…8月26日(金) 午前

ご案内

▽勤務場所 子育て学習センター(みはら(働く婦人の家内))
▽採用予定日 7月26日(火)
▽勤務時間 週4日、午前9時～午後1時

地元出身・サッカー選手応援イベント

◆スクリーン観戦 東アジア選手権に出場する日本代表の加地亮選手(湊出身)を大スクリーンで応援
▽日時 7月31日(日) 午後7時30分 ※北朝鮮戦
▽場所 西淡公民館

無料法律相談

▽日時 7月26日(火) 午後1時30分～4時30分
▽場所 三原市民センター1階小会議室
▽内容 市民を対象に無料で市顧問弁護士が法律相談に応じます

行政相談

▽日時 7月13日(水) 午後1時30分～3時
▽場所 三原公民館小会議室
▽内容 市民を対象に行政相談委員が相談に応じます

困った時は、どんなことでもさわやか県民相談室へ

▽日時 7月25日(月) 午前10時～正午 ※要予約
▽場所 県洲本総合庁舎
◆多重債務者相談

きさらぎ・ウインズ「夏祭り」

▽日時 7月22日(金) 午後6時～8時 ※小雨決行
▽場所 きさらぎウインズ(神代浦壁)
▽内容 三原高校吹奏楽部演奏、志知高校和太鼓チーム「翔」演奏、阿波踊り「水軍宴連」、夜店、パザー

交通安全相談

▽日時・場所 7月14日(木) 午前10時30分～午後4時(場所…淡路市役所本庁舎、0799・64・0001)
7月21日(木) 午前10時30分～午後4時(場所…県洲本総合庁舎、0120・36・7830)

司法書士会淡路支部の無料相談

▽日時 7月19日(火) 午前10時～正午 ※要予約
▽場所 県洲本総合庁舎
◆多重債務者相談
▽日時 7月25日(月) 午前10時～正午 ※要予約
▽場所 県洲本総合庁舎
◆申込み 野口泰嗣司法書士事務所 ☎26・3123



真夏の祭典 カブトムシ1グランプリin松帆アリーナ

▽日時 7月27日(水) 午前10時
▽場所 松帆活性化センター
▽内容 個人で飼っているカブトムシを持ち寄って、丸太の土俵上で力強さを競い合います
▽問い合わせ 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

サンプールの短期子供水泳教室

▽対象・日時 ①3歳から小学3年生でクロール25分泳げない人・7月26日(火)〜7月30日(土)の5日間。②年長から小学6年生でクロール25分泳げない人・7月26日(火)〜7月30日(土)の5日間。③3歳から小学3年生でクロール25分泳げない人・8月2日(火)〜4日(木)の3日間。※各コースともに、午前9時30分〜1時間

淡路人形浄瑠璃の特別公演

▽日時 7月3日(日) 午後4時10分
▽場所 淡路人形浄瑠璃館(大鳴門橋記念館内)
▽出演者 淡路人形座・太夫 竹本友喜美・三味線 鶴澤 友路

淡路人形浄瑠璃資料館

▽開館 午前10時〜午後5時(休館日・月曜、祝日の翌日、年末年始)
▽特別展示室 「浄瑠璃本展」資料館収蔵の浄瑠璃本約2200冊の中から選りすぐって展示。8月19日まで
▽第2展示室 「徳田壽春写真展」カメラ旅日記」淡路島および高山・奥州の風物写真24点を展示。7月末まで
▽淡路人形写真会 7月6・7日午後1時から第1

- 文化施設
滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
産業文化センター ☎38-0201
淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
社会体育施設
サンライズ淡路 ☎45-1411
西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
伊加利山村広場 ☎39-1126
温水プール ☎42-4994
三原健康広場 ☎42-5630
B&G南淡海洋センター ☎52-2404
阿万スポーツセンター ☎55-0652
賀集スポーツセンター ☎54-0779
文化体育館 ☎50-5077
吹上浜野外教育センター ☎55-0948
公民館等
緑公民館 ☎44-3008
西淡公民館 ☎37-3028
三原公民館 ☎43-5038
南淡公民館 ☎50-3048
松帆地区公民館 ☎36-2137
湊地区公民館 ☎36-3535
津井地区公民館 ☎38-0010
丸山地区公民館 ☎39-0210
阿那賀地区公民館 ☎15-1036(CA)
伊加利地区公民館 ☎39-0567
西淡志知公民館 ☎36-5526
榎列公民館 ☎42-2393
八木地区公民館 ☎42-5956
市地区公民館 ☎42-5957
神代地区公民館 ☎42-5958
三原志知公民館 ☎42-6343
賀集地区公民館 ☎54-0331
阿万地区公民館 ☎55-0046
北阿万地区公民館 ☎55-0055
灘地区公民館 ☎56-0001
沼島地区公民館 ☎57-0001

今月のおすすめ図書

夏休みの課題図書

- 《小学校低学年の部》
ないた／バスをおりたら・・・／ひ・み・つ／アリからみると
《小学校中学年の部》
スズメの大研究／かげまる／いえてでんしゃはこしやうちゅう？／犬ぞりの少年
《小学校高学年の部》
歩きだす夏／空のてっぺん 銀色の風／ぼくらはみんな生きている／アレクセイと泉のはなし
《中学校の部》
秘密の道をぬけて／魔の海に炎たつ／甦れ、プッポウソウ
《高等学校の部》
村田エフェンティ滞土録／天国の五人／アフガニスタンに住む彼女からあなたへ

●こどもに伝えたい今も昔も大切な100のこぼ
サンリオ・辻信太郎編(サンリオ)
中国の古典『菜根譚』を参考に思いやり、助け合う心など人にとって大切なことを伝えます。
●問題な日本語
北原保雄著(大修館書店)
緑公民館図書室 ☎44-3008

●エルマーのぼうけん
ルーススタイルズ・ガネット作(福音館書店)
少年エルマーのゆかいですばらしいぼうけんをとおし、子どもたちの経験をゆたかにし、夢を大きく広げる児童文学です。
●美空ひばり-時代を歌う-
木下英治著(新潮社)
西淡公民館図書室 ☎37-3028

●妻への詫ひ状
日経マスターズ編(日経B P社)
定年夫から妻への80通の「詫ひ状」と、妻からの70通の「反撃」と感謝の手紙を収録。なぜ定年夫は妻に嫌われるのかを検証。
●かさかしてあげるよ
金指美代作(ひくまの出版)
三原図書 ☎43-5037

●親子で実践! 犯罪・危険・事故回避マニュアル
小宮信夫監修(主婦と生活社)
親が小さな子どもに、ひとりで行くときに自分で自分の身を守る方法を教えるためのハウツー本。ケース別対策がイラスト付きでよくわかる。犯罪編、危険回避編、性的虐待編、メンタルヘルス編から構成。
●やまださんちのてんきよぼう
長谷川義史作(絵本館)
南淡図書 ☎53-0234

～本と心のふれあいの場～
みんなの図書館
☆開館時間/ 9時30分～19時
ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで(緑・西淡公民館図書室は土曜日5時まで)
☆休館日/月曜日・祝日の翌日
月末整理日(平日)
※図書の返却日をお守りください
●7月の図書館カレンダー
日 月 火 水 木 金 土
3 ④ 5 6 7 8 9
10 ⑪ 12 13 14 15 16
17 18 ⑲ 20 21 22 23
24 ⑳ 26 27 28 ⑳ 30
31
※○はおやすみです

南あわじ市文化体育館「元気の森ホール」からのお知らせ
初回トレーニング講習会の受講者募集
トレーニングルームを利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます
●対象者 16歳以上
●講習会受講料 500円
●1講習会定員 6名(完全予約制)
●利用料金 200円(2回目以降)
※申込みは7月5日(火)午前8時30分から電話で受付します。 ☎50-5077
※お子様連れでの受講はご遠慮ください
月 日 曜日 第1講習時間 第2講習時間
7月9日 土 10:30～12:00 14:00～15:30
7月15日 金 13:30～15:00 18:30～20:00
7月18日 月 10:30～12:00 14:00～15:30
7月24日 日 10:30～12:00 14:00～15:30

文化体育館「元気の森ホール」休館のお知らせ
8月21日(日)開催の「第44回全国教職員相撲選手権大会」の準備のため、8月1日(月)〜26日(金)まで、トレーニングルームを含む全館休館します。
休館中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
▽問い合わせ 文化体育館 ☎50・5077
くらしの便利帳の訂正とお詫び
92ページ文化体育館使用料の冷暖房料金が間違っています。
文化体育館「元気の森ホール」が正しい料金です。訂正しお詫びいたします。
天体観測会
七夕の星を見よう
▽日時 7月10日(日) 午後8時
▽場所 神代小学校校庭
▽参加費 大人100円、子ども無料
▽その他 子どもだけの参加は不可。悪天候時は室内でプラネタリウム
▽問い合わせ 神代小学校天体観測ドーム再建準備会
代表 木田徹 ☎090・36163824

英デ・ワールド
人と自然の豊かな調和を考える催し「英デ・ワールド」。無農薬・有機栽培で丹精こめて作られたヤマモモを
▽問い合わせ 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037
エンデ・ワールド
展示室で行います。用紙・絵の具等は各自でご用意ください。平野隆三・谷口紘也両画伯も参加されます
▽問い合わせ 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037
エンデ・ワールド
2005 ヤマモモ祭り
人と自然の豊かな調和を考える催し「英デ・ワールド」。無農薬・有機栽培で丹精こめて作られたヤマモモを
▽問い合わせ エンデ・ワ

兵庫のまつり-ふれあいの祭典
「俳句祭」作品募集
◆一般部門
▽応募方法 2句1組(複数応募可)。雑詠、未発表作品に限りません。前書きは認めません
▽応募料 1組につき1,000円(郵便小為替で)
▽応募方法 便箋を使用し、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、職業、電話番号、大会当日の出欠を楷書で明記し、応募料を同封のうえ、〒651-1212 神戸市北区筑紫が丘5-2-10 楠田哲郎方 兵庫県俳句協会事務局宛てに郵送
◆ジュニア部門
▽応募資格 県内の中学・高校生
▽作品 課題「夕焼」(ひとり1句、未発表作品)
▽応募料 無料
▽応募方法 所定の用紙を使用し、学校を通じて応募
※締め切り、両部門とも8月31日(水)消印有効
◆俳句祭大会
▽日時 10月23日(日) 午後1時〜
▽場所 三原公民館大ホール
▽内容 作品発表、表彰式、当日投句(課題「翳雲」)
■問い合わせ 俳句祭南あわじ市実行委員会事務局(生涯学習文化振興課内) ☎37-3020



●平成17年6月19日までの受付分(敬称略)  
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
南山 和也(神代)	荒川 香織(徳島県)	5月20日
北井 一也(福良)	亀井理恵子(神戸市)	5月21日
森長 慶太(松帆)	榎本 梨絵(松帆)	5月21日
富士元 秀樹(榎列)	池田 綾子(阿万)	5月30日
木下 浩輔(市)	王 杉(中国)	5月30日
久留米 修一(福良)	坂口 由子(倭文)	5月30日
太田 晃良(志知)	中田 絵美(灘)	5月31日
齋藤 裕樹(潮美台)	丹野 留菜(淡路市)	6月6日
川添 卓也(阿万)	小田 明子(洲本市)	6月16日

まちの動き

- 人口 54,466人(前月比-18人)
- (男) 26,298人(前月比-8人)
- (女) 28,168人(前月比-10人)
- 世帯数 18,003世帯(前月比+23世帯)

※平成17年6月1日現在

◆訂正とお詫び  
広報6月号13ページ、スポーツ大会結果で「第3回淡路島軟式少年野球連盟会長杯大会」の2位が「北阿万少年野球クラブ」となりましたが、正しくは「阿万少年野球クラブ」です。訂正し、お詫び申し上げます。

出生 はじめまして すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
堀部那奈美	女	元次	榎列	5月10日
谷間祐月	女	正和	福良	5月13日
陶山祐月	男	祥	鳥取県	5月14日
奥田青葉	男	均	広田	5月14日
嶋田光夏	女	正和	神戸市	5月16日
小坂彩絵	女	健次	倭文	5月20日
細川拓真	男	博史	八木	5月20日
濱田聖馬	男	陽聖	神代	5月21日
荒瀬衣織	女	勇次郎	市	5月23日
榎本小夏	女	昌生	市	5月23日
角村愛依	女	哲也	榎列	5月24日
南和花	女	芳広	八木	5月25日
三輪みらの	女	智久	福良	5月26日
武田電昇	男	忠義	広田	5月26日
前平華	女	行正	志知	5月26日
稲葉優	女	義昭	大阪府	5月27日
増田凛	女	隆之	神代	5月29日
濱口築	男	昭彦	松帆	5月30日
中川喜	男	元喜	北阿万	6月4日
桂優斗	男	正和	福良	6月4日
安富貴	男	正彦	松帆	6月6日
堂蘭連	男	匡	大阪府	6月7日
北崎あり	女	雅晃	阿万	6月8日
納けん	男	一也	潮美台	6月9日
濱口廉	男	三治	榎列	6月11日
入野叶	女	央	八木	6月12日
田辺げん	男	雄二	松帆	6月15日



子育て広場

【開設時間】午前9時～午後1時  
■南あわじ市子育て学習センター  
みどり ☎44-3008 開設日：月・火・水・金  
せいだん ☎37-3028 開設日：月・火・木・金  
みはら ☎42-7703 開設日：火・水・木・金  
なんだん ☎50-3048 開設日：月・火・水・金

れません。母親は千五百キログラムの重いかたまりとなり、同時に時速二百〜三百キロメートルのスピードで膨らむエアバックとの間で赤ちゃんを板ばさみにしてしまおうのです。これが一秒にも満たないわずかな瞬間に起こります。

先日、ある若いお母さんから電話がありました。「私も地域のおじさん・おばさんに登録させてもらいたいのです」ということでありました。自分のできることから地域の子どもたちに関わり、つながりを持ちたいという。そんな思い願いを持った大人が校区社会に一人でも多くなれば、きっと子どもたちの笑顔とコミュニケーションが豊かになり、南あわじ市が明るくなり、南あわじ市が明るくなり、南あわじ市では「大人が変われば子どもも変わる」をスローガンに「みんなで作ろう、子どもが育つ地域社会」を目標に、ハートブリッジメンバーズ「地域のおじさん・おばさん運動」を展開しています。皆さんも登録して運動に参加してください。

水面に映る月の美しい光景にはっと気づいたのでしよう。後に、この歌に秘められている奥義に感服し、柳生新陰流の極意歌となりました。「子どもは大人(社会)を映す鏡」と言います。まさに子どもの問題は大人自身の問題なのです。そんな考えにたつてみると、私たち大人がしなければならぬことがあまりにも多いことに気づきます。

「子どもが変われば大人が変わる」という事象は確かに存在します。子どもに教えられるとか、子どもから学ぶという大人は、日ごろ子どもをひとりの人間として尊重している心の表れからであると思えます。いずれにしても「子どもが変われば大人が変わる」ということは逆立ち現象であると思えます。

正しく着用して  
チャイルドシート  
六歳未満の乳幼児にチャイルドシートが義務付けられて五年が経過します。慣れからいい加減な装着になってきていませんか?  
意外に多いのが助手席で母親が赤ちゃんを抱いているケースです。時速四十キロメートルで他の車と衝突した場合、母親は絶対に赤ちゃんを抱いてい



▲親子水泳教室(子育て学習センターせいだん)

子どもは大人を映す鏡  
「映るとも思わず 映すとも思わず 映る月と水」  
興福寺の僧が猿沢の池の辺りを散歩していたときに詠んだ歌だといいます。何気なく

「子どもが変われば大人が変わる」という事象は確かに存在します。子どもに教えられるとか、子どもから学ぶという大人は、日ごろ子どもをひとりの人間として尊重している心の表れからであると思えます。いずれにしても「子どもが変われば大人が変わる」ということは逆立ち現象であると思えます。

改革の原動力  
竜馬は「改革の原動力は、どの子にも目をかけ声をかけ愛をかける」  
7月は「第55回社会を明るくする運動」  
「青少年の非行防止に取り組み」強調月間です

## 7月の健康カレンダー

緑保健福祉センター ☎ 44-3009

日曜日	内 容	受付時間	場 所
4月	成人健康相談	9:00~11:30	緑老人福祉センター
5日	神道老人クラブ健康相談	13:30~15:00	神道集会所
6日	中筋老人クラブ健康相談	〃	中筋公会堂
6日	いきいき教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
8日	中田老人クラブ健康相談	9:30~11:00	中田公会堂
11日	成人健康相談	9:00~11:30	しづおり館
13日	リハビリ教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
15日	市場老人クラブ健康相談	13:30~15:00	市場公会堂
19日	糖尿病相談	9:00~11:30	緑保健福祉センター
20日	安住寺老人クラブ健康相談	13:30~15:00	安住寺集落センター
22日	いきいき教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
22日	土井老人クラブ健康相談	13:30~15:00	土井集落センター
26日	町ぐるみ健診	8:00~11:30	〃
27日	〃	〃	〃
27日	リハビリ教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
28日	町ぐるみ健診	8:00~11:30	〃
29日	〃	〃	〃

西淡保健センター ☎ 37-3029

日曜日	内 容	受付時間	場 所
4月	健康相談	13:30~15:00	西淡保健センター
6日	〃	〃	湯の川荘
6日	町ぐるみ健診	8:00~11:30	〃
7日	〃	〃	西淡保健センター
8日	〃	〃	〃
13日	簡単・おいしいお菓子教室	10:00~12:00	松帆活性化センター
13日	リハビリ教室	13:30~16:00	西淡保健センター
14日	健康相談	10:00~11:00	万松園
21日	健康大学	〃	〃
25日	ヘルシーSlim教室	13:30~15:00	西淡保健センター
27日	ザ☆男の料理教室	10:00~12:00	松帆活性化センター
27日	訪問リハビリテーション	13:30~15:00	各地区

### 母子健康カレンダー

( ) は対象者

内 容	日曜日	受付時間	場 所
<b>2歳児歯科健診</b> (平成15年4月生)	1日 金	13:15~13:30	緑保健福祉センター
<b>強い歯・幼児フッ素塗布</b> (平成14年4月・10月生)	5日 火	〃	
<b>母親学級(後期)</b>	14日 木	13:30~14:00	
<b>コアラ教室</b>	21日 木	9:30~11:00	
<b>育児相談</b> (平成16年5月生) (平成16年11月生)	6日 水	13:30~14:30	三原保健センター
	7日 木	〃	緑保健福祉センター
	11日 月	〃	西淡保健センター
	25日 月	〃	南淡福祉保健センター
<b>3歳児健康診査</b> (平成14年5・6月生)	8日 金	13:30~13:45	南淡福祉保健センター
	12日 火	〃	西淡保健センター
	13日 水	〃	三原保健センター
<b>10か月児健康診査</b> (平成16年9月生)	15日 金	13:30~13:45	南淡福祉保健センター
	19日 火	〃	西淡保健センター
	20日 水	〃	三原保健センター
<b>4か月児健康診査</b> (平成17年3月生)	22日 金	13:30~13:45	南淡福祉保健センター
	26日 火	〃	緑保健福祉センター
	27日 水	〃	三原保健センター

※健康カレンダーは南あわじ市ホームページの「イベントカレンダー」からでもご覧いただけます。アドレスは、<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

三原保健センター ☎ 43-5039

日曜日	内 容	受付時間	場 所
4月	健康相談	9:00~11:00	三原保健センター
4日	転ばぬ教室	13:30	
4日	リハビリ教室	〃	
7日	体ほぐし体操教室	14:15	
19日	食生活改善教室&男の料理教室	10:00	〃
21日	体ほぐし体操教室	14:15	
25日	健康相談	9:00~11:00	
25日	お達者教室	13:30	〃

南淡福祉保健センター ☎ 50-2122

日曜日	内 容	受付時間	場 所
1日 金	町ぐるみ健診	8:00~11:30	南淡福祉保健センター
4日 月	〃	〃	
5日 火	〃	〃	〃
7日 木	住民健康相談	9:30~11:00	老人憩いの家ふくら荘
8日 金	ヘルシークッキング教室	9:30~12:00	南淡福祉保健センター
8日 金	住民健康相談	9:30~11:00	
11日 月	老人いきいき教室	〃	
11日 月	リハビリ教室	13:30~15:00	
12日 火	町ぐるみ健診	9:00~11:30	沼島総合センター
13日 水	〃	8:00~11:30	瀬開総合センター
19日 火	住民健康相談	9:30~11:00	阿万公民館
19日 火	糖尿病相談	〃	南淡福祉保健センター
20日 水	ダンベル教室	13:30~15:00	
20日 水	男の料理教室	9:30~12:00	
21日 木	町ぐるみ健診	8:00~11:30	
22日 金	訪問リハビリテーション	16:00~17:00	阿万地区
23日 土	町ぐるみ健診	8:00~11:30	南淡福祉保健センター
28日 木	住民健康相談	9:30~11:00	仁尾荘
28日 木	沼島いきいき教室	〃	沼島総合センター
28日 木	愛育班研修会	〃	

### 献血のお知らせ

日曜日	受付時間	場 所
8日 金	10:00~16:00	緑保健福祉センター
8日 金	11:30~15:30	三原公民館
28日 木	10:00~11:00	みなと観光
28日 木	12:00~16:00	西淡保健センター
29日 金	14:30~16:30	南淡福祉保健センター

### 休日小児救急診療 (県立淡路病院)

診察日	担当医師
7月3日(日)	村上 龍助 医師
7月10日(日)	平山 毅 医師
7月17日(日)	三根 一乗 医師
7月18日(月)	植村 幹二郎 医師
7月24日(日)	坂口 美奈子 医師
7月31日(日)	田中 一宏 医師

※必ず予約電話を入れてください(☎23-2700)

**乳がん検診(個別検診)**  
▽対象年齢 40歳以上で、本年度偶数歳(40歳、42歳、44歳、...)の誕生日を



**マンモグラフィ**  
マンモグラフィとは乳房専用のX線撮影のことをいいます。乳房の外側から触っただけでは見つけることができない早期のがんを発見することができます。

## 「乳がん」を予防しましょう

今年から南あわじ市の乳がん検診にマンモグラフィを導入して実施します。

迎える女性。本年度奇数歳の誕生日を迎える女性は、来年に受診してください。

▽検診期間 7月5日(月)~6月31日(水)  
▽予約受付期間 6月20日(月)~11月30日(水)  
▽料金 自己負担金2600円  
※医療機関の窓口で

### 乳がん検診受託医療機関と検診日

医療機関	予約受付日・時間	検診受診日・時間
穀内クリニック ☎55-0059	月~金 9:00~18:00	月・水・金 8:00~9:00 13:30~14:30 18:30~19:30
	土 9:00~12:00	火・土 8:00~9:00
海の里クリニック ☎50-3533	月・火・木・金 9:00~12:00 15:00~18:00	月・火・木・金 12:00~15:00
	水・土 9:00~12:00	土 12:00~13:00
八木病院 ☎42-6188	月~金 9:00~16:00	火・木 14:00~17:00
平成病院 ☎42-5335	月~土 9:00~18:00	月・水・金 14:00~17:00

お支払いください  
▽検診内容 問診、視触診、マンモグラフィ

▽持ち物 ①乳がん検診受診票(申込された方に送付)  
②自己負担金 2600円

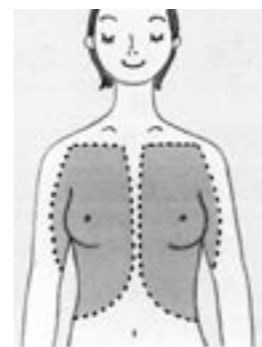
▽申込み 最寄りの保健センターまで

**自己触診を!**  
月に1回、自分で見たり触ったりして、異常がないかチェックしましょう。もし、

しこりに触れるなど異常を発見したら、すみやかに乳房疾患を専門とする医療機関を受診しましょう。

月経がおわってから1週間ぐらいが乳腺が安定しているため、そのころに行うのが適当です。

**触り方**  
指でつままず、指の腹を小さく動かして滑らせるように触りましょう。



**指で触る範囲**  
乳房の突出している部分だけでなく、上は鎖骨、下は肋骨の弓側のところまで、内側は胸骨の中央、外側はわきの下まで触るようにしましょう。

### 休日応急診療所 (広域消防南淡分署 ☎53-1536)

診察日	(昼)9:00~16:30	(夜)19:00~22:30
7月3日(日)	斉藤 雅文 医師	浦瀬 巖 医師
7月10日(日)	福田 郁夫 医師	福原 正博 医師
7月17日(日)	富本 喜文 医師	前田 昌巳 医師
7月18日(月)	友清 龍一郎 医師	真野 博文 医師
7月24日(日)	日笠 久美 医師	宮崎 美枝 医師
7月31日(日)	鈴木 俊示 医師	村野 謙一 医師

### 時間外診療病院

曜日	病 院 名	曜日	病 院 名
月	平成病院 ☎42-5335	木	翠鳳第一病院 ☎42-0099
	平成病院 ☎42-5335		中林病院 ☎42-6200
火	八木病院 ☎42-6188	土	翠鳳第一病院 ☎42-0099
	中林病院 ☎42-6200		
水	南淡路病院 ☎53-1553	●平日は午後6時から午後11時まで ●土曜日は午後1時から午後11時まで	



# 食 季節の健康レシピ

## 野菜の包み揚げ&煮りんご

(子どものおやつ ~野菜嫌いのお子様へ~)



### 【材料】

- 野菜の包み揚げ(2個分)
- 餃子の皮 2枚

### A

- 干しいたけ 1/3枚
- にんじん 5g(みじん切りで大きじ1/2)
- 玉ねぎ 10g(みじん切りで大きじ1)
- たけのこ水煮 5g(みじん切りで大きじ1/2)
- いため油、塩、こしょう、揚げ油、水、適宜

### ●煮りんご

### B

- りんご 1/8個
- レモン汁 1g(小さじ1/5)
- 砂糖 2g(小さじ2/3)
- 水 適宜

### 【作り方】

- ①Aはせん切り(みじん切り)にし、油で炒める。
- ②Bのりんごは皮をつけたまますし型に切り、ひたひたの水とレモン汁、砂糖を加えて、やわらかくなるまで煮る。
- ③餃子の皮の中央にAをのせ、ふちに水をつけてひだ状にして形作る。
- ④中温の油でかりりと揚げる。  
(エネルギー 野菜の包み揚げ:51kcal、煮りんご:22kcal)

## 公園島あわじ まちを彩る花



## みどり花時計

緑庁舎前で四季折々の表情で通行者を楽しませている「みどり花時計」。現在、合併を記念して「和」をイメージされておられ、主に植えられているペチュニアの花が見頃を迎えています。

この花時計は、旧緑町が平成十三年に町制四十周年を記念して設置。管理は花づくりグループ「みどり花時計ビープル」(谷口保代表)が行っており、季節ごとに花を植え替える計画をしています。

## 国体だより 第6号

# はばたん通信

企画部国体推進

### 国体相撲競技スローガン決定!

広報六月号で募集しました相撲競技のスローガンについて、四十三名の応募があり厳正なる審査の結果、次のスローガンが最優秀に選ばれました。

「渦の町 土俵の海に光る技」高松律子さん(福良)



▲最優秀賞に選ばれた高松律子さん(中央)

このスローガンは、本年八月に開催される「第四十四回全国教職員相撲選手権大会兼のじぎく兵庫国体リハーサル大会」と来年開催の「のじぎく兵庫国体」

相撲競技のスローガンとなります。今後は、啓発ポスターや横断幕に印刷されます。多数のご応募ありがとうございました。



▲スローガンの入ったポスター。ポスターデザインは増田亜美さん(三原高等学校)

